



JR East Transport Service workers Union

# The Nakasya Journal

発行日 2022年 6月13日 発行No. 190 中野車掌区分会

## 現場長褒賞 5月

5月16日(月)

- ・指導担当の社員 4名
- ・管理者の副長 5名

対応ありがとうございました。

5月16日に中央線快速電車の「中野～新宿間」で、パイロットランプが消灯し防護無線が発報され、緩行線も大幅なダイヤ乱れが起きました。このダイヤ乱れで、職場では管理者、指導担当、多くの車掌は、深夜帯まで列車の運行や旅客の案内を、献身的に対応しました。

しかし、先日に業務用タブレットに配信された内容では、左記のように現場長は“一部の社員のみ”を、「補乗の対応、乗務員の操配、ダイヤ平復などの尽力」を根拠として褒賞をしています。

Teamsに配信されたイメージです。

# これが職場の声だ!!

こんな褒賞、副長だって指導担当だって、  
望んでいないことでしょう!!

区長は、乗務員を見下しているのか?!  
乗務員の気持ちを逆撫でしないでほしい!

経営幹部は「変革の主役は社員」と言うが、  
現場じゃ～、上司はこんなものですよ…

## 組合員の声

分会は「5月16日の輸送混乱」に対応をした管理者、指導員、車掌の職場の全ての方々に、心から敬意を表します。お疲れ様でした。